

目標の実現へ産業界で広がる裾野

PR

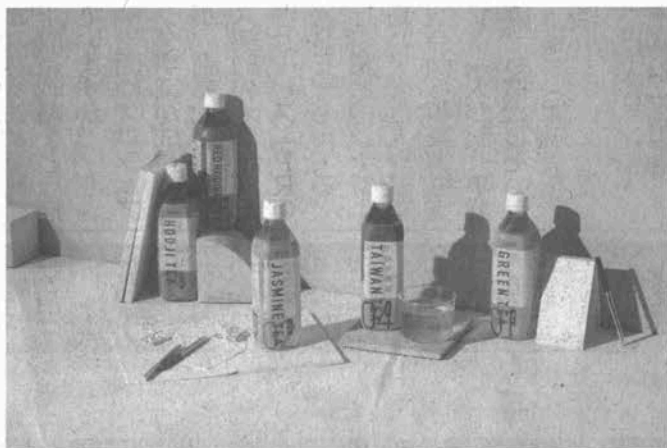
群馬県が国連の持続可能な開発目標 (SDGs) を推進している。SDGs 先進県を目指す方針を「ぐんまSDGs イニシアティブ」として公表し、人口減少や高齢化といった社会的課題の解決と持続可能な地域づくりに向けて取り組む決意を表明している。こうした動きに呼応する形で、SDGs を経営戦略に導入する事業者も増えてきた。SDGs の浸透と裾野拡大が期待される群馬県産業界で、活動を積極化している事業者を紹介する。

ワークライフバランス実現へ 多様な働き方を追求

ステークホルダーへの責任として「ESG」を経営の中核として取り組み、さらに人々のQUALITY OF LIFEの向上にどう貢献できるか短期・中期・長期のそれぞれの時間軸で、企業の稼ぐ力の持続性と将来の目指す社会の持続可能性のバランスを追求した経営を推進している。

ハルナビレッジ

現在、「ハルナグループSDGs 行動宣言」の7つの取り組みを行っている。主な事例としては、本業のPETボトル清涼飲料の製造・販売で、「持続可能な消費生産形態の実現」に向けて、ラベルレスやバイオマスラベル、リサイクルPETボトルの開発導入をサプライヤー、顧客であるブランドオーナーと協創し進めている。



バイオマスラベルなどの使用を進めている

またワークライフバランスの改善につながる多様な働き方や職場環境を社員へ提供できるように、フレックシブルな働き方の拡大、オフィス空間の刷新、専門職制度の新設などを進めている。今後も引き続き7つのテーマを通じて「持続可能な開発目標」に取り組んでいく。

「飲む感動」「美味しさ」「喜び」「新しさ」を通じて
皆様に信頼される企業グループを目指しています。

Haruna ハルナビレッジ株式会社

東京本社：東京都中央区日本橋3-8-4 日本橋さくら通りビル2F
TEL: 03-3275-0191
群馬本社：群馬県高崎市足門町39-3 TEL: 027-387-0101



<https://harunabev.co.jp/>



■オンラインショップ <http://www.harunadrink.net/index.html>

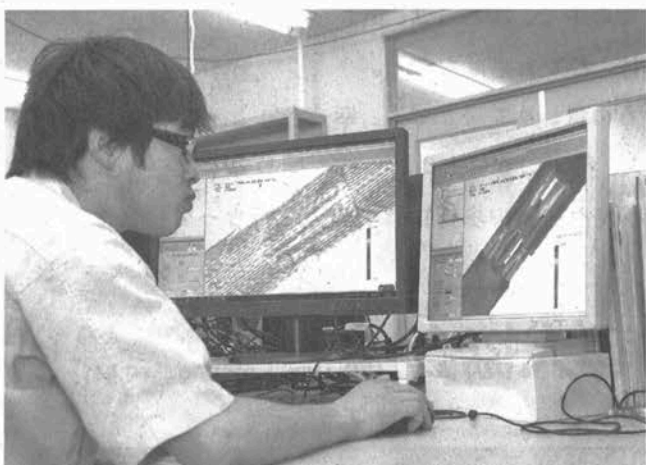
省エネ技術を採用した 製品ラインアップ拡充

当社の主力製品である液温自動調整機「オイルマチック」は、1965年に商品化されて以降、主軸冷却や切削加工液の温度コントロールなど「熱変位抑制」の分野において、日本の工作機械の高速・高精度化を支えてきた。「オイルマチック」にはエアコンやショーケース等の冷凍・空調機と同様に冷凍サイクル

関東精機

が搭載されており、工作機械・産業機械分野で先駆けとなる「ノンフロン冷媒」を採用した「オイルマチック」を開発、いち早く生産ラインへの導入実績を作り、「持続可能なものづくりの現場」をサポートしている。

これらの取り組みにより、2021年に群馬県より、SDGsに関連した先進的取組を行う企業として「SDGs ぐんまビジネスマッチ」に選定された。当社は引き続き、省エネ技術を盛り込んだ環境に優しい次世代機種提案、ラインナップ化を継続し、地球温暖化の抑制に寄与するプロダクトの社会実装にチャレンジしていく。



シミュレーションソフトを使用した開発風景

シミュレーションソフトを使用した開発風景

ブランドを支える
ブランドでありたい

We stand behind the brand.

工作機械をはじめとする各種の「生産財」のパフォーマンス向上と、「生産現場」の自動化を通じて、私たちはものづくりの現場に欠かせない陰の力となり、お客様のブランドを支える務めを果たすことを使命と考えています。お客様のブランドを支える私たちもまた、ブランドとしての存在でありたい。私たちは、終わりのなきこの使命の実現を目指し、開拓者精神をベースに全社一丸となって挑戦を続けてまいります。

OIL MATIC
AUTOMATIC LIQUID TEMP. REGULATOR
油温自動調整機

PURE MATIC
Automatic WATER Temp. Regulator
液温自動調整機



関東精機株式会社
URL: <https://www.kantoseiki.co.jp>
E-mail: sales@kantoseiki.co.jp

本社 〒371-0854
群馬県前橋市大波町21-10
TEL. 027(251)2121
FAX. 027(251)0924